

# みんなの県政

1974/5

NO.64 富山





# 生涯に通じる教育をめざして

## みんなの県政 1974・5・もくじ

### ■今月の園芸

「つつじ」  
ツツジ科のツツジ属のうち、ヤマツツジ、ミツハツツジ、レンゲツツジの類の総称  
葉は落葉性であるが一部越冬する。茎葉には伏した毛や立った剛毛がありときには葉柄、花柄、がくに腺毛があって粘着するものもある。花は漏斗状の合弁花冠である。



生涯に通じる教育をめざして	1
県政をこの目で●県政バス教室	7
ふるさと空から拝見	10
せまられる助産婦の養成	12
二級障害者福祉年金	14
物価と家計簿	16
みんなの広場	18
くらしの知恵	19
トピックス	20

**変動する社会に生きるために**

最近の社会の変化は、実にめまぐるしいものがあります。ことに変化の影響が地球全体を包み込むようになり、「情報化社会」の様相をいよいよ深めています。

こうした傾向は、今後も一層増大することが予想され、これからの社会を主体的に生きぬくためには、氾濫する情報を適切に選択し、正しい判断と決断を下すことのできる力がますます必要となっていくと思われれます。

一方また、余暇の増大等とも関連して、物質的な豊富さに止まらず、生活の中での心の豊かさを求める人々の願いも極めて強いものがあります。

社会の、このような生きがいへの希求とかかわりの中で生れてきたのが「生涯教育」の考え方であるといえます。昨年九月答申をうけました「住みよい富山県をつくる総合計画」にも、その基本的な方針のひとつにこのことを掲げていますが、いよいよ本年度から、この計画をもとにして、いろいろな新しい方策が具体化しはじめますので、その中から主なものを取り上げてご紹介することにします。

### ●表紙せつめい●

杉沢の沢スギ  
富山県下新川郡入善町  
黒部川扇状地の豊富なわき水地に生ずる杉の天然生林で、多くは立山杉と考えられている。林内には、自生の北限とみられるアンリョウ、カラタチバナ、オモト、トキワアケビなどの暖温帯系の植物のほか、キンコウカ、オオハツツジなど山地性の植物、ギボウシラン、サギソウ、モウセンゴケなどの湿地性の植物など多種多様な植物が自生し極めて特異な群落を構成している。



# 学ぶレジャーと生涯教育のために

生活の中で一生継続される「自己啓発」(自分自身を豊かに充実させるための活動)に統一と調和をもたらし、そのための生涯教育の考え方があり、そのためには、家庭・学校・社会のそれぞれで行われる教育の間に、不調和や無駄がなく、人々の要望にこたえて、どこまでも深められ、また広げられるような教育の条件が充実されなければなりません。

しかし、教育といえは若い間だけのもの、中でも学校にその役割のほとん

どをゆだねるというのがこれまでの、ごく普通の考え方であり、本県もその例外ではありませんでした。そこで、これからは、いわゆる社会教育や社会体育など、学校の枠をはなれたところでの「学習」や、芸術文化、スポーツ活動などが、もっともつと盛んに行われる必要があります。週休二日制は、本県でも前年の二倍以上にのびてきています。このような状況から、社会全体に自己啓発活動とレジャーをつなぐための多様な場と機会が拡充されなけ

ればなりません。今後の富山県の教育は、この意味で「社会」全体の教育機能を高めるといふ傾向をいよいよ強めていくことになりましょう。

県教育委員会には、四月から新しく「社会教育部」が設けられましたが、これはこのような流れに沿ったものといえます。

また知事公室に「生涯教育推進本部」が設けられたことも、このような考え方を一層力強く推進するためということができます。

## 社会教育の振興のために

### 一、指導者の充実と育成

社会教育指導者の充実は、かねてからの県民の声です。本年四月から県と国との給与負担による新しい事業として派遣社会教育主事二〇名を、富山市など七市十三町村に配置しました。これらの人たちは、市町村の社会教育主

事、社会教育指導員や新しく設けられた公民館指導員の方と協力し、市町村の行う社会教育活動の原動力となることが期待されます。

このほか、青年中堅リーダー二〇〇名の北海道への洋上研修をはじめ、婦人およびPTAなどの指導者の育成、充実につとめていきます。

### 二、青少年の健全育成

いつ、いかなる時代でも未来を開拓していくのは青少年です。

青少年が将来の展望をもち、次代を担うという自覚があり、社会の発達に積極的に寄与できるよう指導援助を行っていかねばなりません。

このため青少年の活動と創造行為が十分できるよう環境の整備につとめていきます。

海外へ出て国際感覚を養い、団体生活を通じて社会連帯のあり方を体得させる「青年の船」は、ことしで第四回目の派遣になります。

ことしはブラジル、アルゼンチンなど南米諸国へ出発、来年度には中華人民共和国の訪問を考え、青年たちの友好親善を深めたいと考えています。

また、各界の青年たちが計画から実行まで自主的に行う「伸びゆく若人のつどい」は、好評をほくし、ことし「明日をきずく青少年のつどい」の実施を計画しており、青少年の自主性と連帯感を一層つちかうよう配慮します。

### 三、施設の充実

市町村社会教育の拠点としての公民館の建設に対する補助金を増額するほか、公民館の設備充実にも努力していきます。また富山市西金屋で建設がすすめられています「少年自然の家」が本年度中には竣工し、少年たちの歓声に包まれることでしょう。

また、七月に完成する教育文化会館を効率的に運営し、社会教育活動、芸

術文化活動の充実に資してまいります。

### 四、関係団体の育成

社会教育団体の活動を促進するため社会教育振興基金制度が設けられて、関係団体の自主的活動の援助体制が整いはじめ、画期的な前進が期待されています。これは全国的にも極めてユニークな施策です。

### 五、県民大学校 モデル事業の発足

「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」学べる生涯教育への県民の意欲を高め、真に県民の欲求にこたえる内容を準備するため、基本的な学習希望調査や関連事業の実態調査を行うことになっていますが、本年八月から県民大学校モデル事業が発足することになります。

まず、八月上旬、約一週間の予定で夏期大学を、さらに九月以降、モデル事業としての学習コースを開設します。豊かな人間性を育てるといふ趣旨から、一般教養を中心としたものとなる予定ですが、楽しく学習する内容を企画していきます。

また関連事業として、県内有識者の登録協力による生涯教育人材銀行や、パイロット事業なども実施される予定になっています。これらの事業については、県教育委員会の社会教育部振興課が主として計画や連絡に当たりますので、県民の皆様も積極的に意見やアイデアをお寄せいただきたいと思います。

### 六、芸術文化の 振興と普及

芸術文化の芽をほぐくみ、文化の輪をひろげることがめざし、県展などの開催により意欲的な創作活動の振興を図り、また移動芸術祭など香り高い舞台芸術の普及に努めるほか、県内文化団体による山村巡回公演、青少年劇場など芸術に親しむ機会をさらに拡充いたします。そのほか県民の芸術文化の殿堂としての博物館や美術館の建設計画をすすめています。

文化財の保護と活用については、埋蔵文化財の調査を引き続き実施するほか、新たに文化財保護指導員を設置して文化財パトロールの強化を図ります。また文化財総合調査事業として天然記念物、民俗資料など多様な保護活動が展開されます。

# 県民一人スポーツを目標とするために



だれでも、いつでも参加できるスポーツに

## 一、指導体制の強化

余暇社会のすすむ今日、若い世代はもちろん、県民のひとりひとりが日常生活の中で、生涯にわたってスポーツを楽しむようにしたいものです。このための指導体制として、県教育委員会の社会教育部に体育課を置き、各教育事務所には社会体育担当主事を配置しました。また、市町村の国民体育館には社会体育指導員が設置されるよう、社会体育指導員手当(一人分)に県費助成するなど、指導にあたる「ひと」の充実強化をはかっています。

## 二、スポーツ施設の整備促進

次に、スポーツの生活化をすすめるには、身近なところに、整備された施設のあることが大切ですが、スポーツが手軽にやれるよう、市町村で建設される体育施設(プール、体育館、運動場など)の整備促進に力を入れるほか、学校体育施設の開放をさらに拡充し、

既設の開放校の屋外照明施設やクラブハウスにも、新しく県費助成をするこ  
とになりました。

県民みんなで楽しめる大型施設として、立山山麓(立山町、立山町)に野外活動を中心とする山野スポーツラ  
ンドの構想がありますが、その中核と  
なる山野スポーツセンターを大山町側  
に建設するよう、具体的な計画をすす  
めています。

## 三、関係団体の育成と指導者の充実

県民スポーツ活動の重要な一翼をになう関係団体の活動を促進するため、  
スポーツ振興基金を設置し、とくに  
スポーツ人口の基盤を育てる初級指導  
者の養成、スポーツ教室の拡充を計画  
しています。

そのほか新たにグループを結成して、  
スポーツ活動を行う場合には、その活  
動費の一部を県費で助成することに  
なっています。

## 昭和51年2月 おおやま国体

第31回国民体育大会冬季大会スキー競技会



## 四、「おおやま国体」 開催準備

昭和五十一年二月に開催が予定され  
ている第三十一回冬季国体スキー競技  
会を成功させるため、四月に実行委員

会を発足し、事務局を設置し、関係  
施設のほとんどが本年中に整備されま  
す。来年二月には、冬季国体のリハー  
サルとして、中日スキー大会と日本代  
表選手によるサーキットジャンプ大会  
を開催し、スキーの技術向上をはかり、

あわせて一流の妙技が皆さんに紹介さ  
れます。

今後とも県民の皆さんの御理解と御  
協力によって、本大会の成功を期した  
いと考えています。

# 学校教育の内容充実のために



学校設備の整備充実にも力を入れて

## 一、生涯教育の基本 としての学校教育

若く、柔軟な心や身体にとって、教  
育のおよぼす力は、他のどの時期より  
も効果的です。

しかし、急激な変動が予想される今  
後の社会において、教育は生涯を通じ  
る過程として考えねばなりません。学  
校はその過程の基本をつくるものとし  
ての観点から、今あらためて検討を加  
えられる立場に置かれているといえま  
す。学校生活を通じて児童生徒が、生  
涯にわたる学習のための適切な方法を  
身につけるとともに、未知の世界から  
の挑戦に対する自信と勇氣、そして何

よりも未来に対する希望をもって生きる態度を育てることが、いずれにもまして大切だといわなければなりません。

### 二、生徒指導の充実

学校教育では、とりわけ児童・生徒の生活を中心に、師弟間、あるいは友



個性を活かした指導の充実

人相互の人格的接触を深め、知・情・意の全面にわたり、人間性を豊かに開花させるための教育が、重視されなければなりません。そのため、師弟が行する同宿泊学習や、クラブ活動を一層推進し、必要な人員や、施設・備品の充実にも努めるとともに、自然との接触を深めるための移動教室の開設などを行います。

### 三、教育の機会の拡充

心身に障害をもつ子供たちの教育には、四月から婦中町に「ふるさと養護学校」が開校しました。これは慢性の疾患などにより、長い入院治療を必要とする児童生徒のための学校で、入院加療しながら勉強することができます。また、重度の心身障害により通学できない子供たちのために家庭を巡回して指導にあたる訪問指導員も一〇名に増加しました。

一方幼児教育の一層の充実を図るため、新しく実験事業として研究委託を行います。

### 四、施設、設備及び環境の整備

県立学校では、四月に開校しました富山南高校、高岡南高校の校舎整備をすすめ、また木造校舎の鉄筋化を引き続き促進することとしています。

### 五、教職員の資質の向上

人格と人格との交流、接触を大切にする学校教育で、教職員の資質の向上が最大の課題であることはいうまでもありません。このため、教職員の研修を実施していますが、四月から教育センターが設置され、教職員の研修はなお一層の充実が期待できます。

また、わが国と海外との教育事情を比較する機会をつくり、教職員の視野を広げる海外派遣制度も着々と軌道に乗り、本年度は六八名の派遣が予定されているほか、長期研修制度も計画しております。

このように、学習、芸術文化、スポーツなど、多様な領域での生涯教育の体制が重点的に整備され、県民が年令や男女のちがいをとわず、自発的な意志にもとづいて、その人間性を豊かに育てるための条件は、本年度さらに充実を加えることになるのです。

# 県政をこの目で 県政バス教室

ことしも引き続き県政バスは四月から発車しています。

県政バス教室は、次のページのコース表にある県の建物や事業を見学し、あわせてバス内での県の概要説明をしながら県政の理解と関心を高めてもらい、県政をより身近に感じ、つながりをもっていたくものです。

また、参加された方には県の各施設を紹介した「施設あんない」県庁の仕事解説した「みなさんの県庁」などのパンフレットをお配りするほか、知事を囲んでの記念撮影、バス参加者と知事との懇談会の開催などを行ない県政と県民の方のパイプとしての役割りを果たしていきます。

実施の時期は冬の間を除いて、毎週水曜日、富山、高岡、魚津、砺波の各地から運行し、それぞれ出発地点へもどってきます。

夏には親子バス教室、小中学生に解放するコースも考えています。



ふるさとをよく知り、見直す「ふるさとバス教室」は、県内の自然、文化財を中心に、先の県政バスと同様、見学していただくもの。

季節にあった郷土の豊かな姿を知っていたら、県勢の躍進の一助にと計画しています。

申込は個人で希望日、住所、年齢、氏名を記入して往復ハガキで申込みください。



# 県政バス教室コース表

富山(Cコース)の日 月日 6.5 7.2 9.4 10.2	富山(C)	9:45~10:25 富山空港 セーナー苑 13:30~14:10	10:45~11:25 食肉検査所 県庁 14:50~15:30	12:00~12:40 呉羽ハイッ 中央卸売市場 15:45~16:20
	高岡(D)	9:30~10:00 志貴野授産所 県庁 13:00~13:40	10:30~11:10 公害センター 八尾園 14:20~15:00	11:40~12:40 呉羽ハイッ 武道館 15:40~16:10
	魚津(A)	9:50~11:10 風土記の丘 図書館 13:40~14:30	県庁 14:50~15:30	12:00~13:30 呉羽ハイッ 流杉老人ホーム 16:00~16:40
	砺波(B)	9:30~10:10 新生園 県庁 13:00~13:40	10:30~11:00 二上青少年の家 木材試験場 14:10~14:40	11:40~12:40 呉羽ハイッ 高速自動車道
富山(Dコース)の日 月日 6.12 7.10 9.11 10.9	富山(D)	9:45~10:10 武道館 八尾園 13:30~14:10	10:40~11:20 公害センター 県庁 14:50~15:30	11:50~12:50 呉羽ハイッ 身障者更生指導所 15:45~16:15
	高岡(A)	9:30~10:00 総合職業訓練校 県庁 13:00~13:40	10:30~11:00 和田川浄水場(太閤山経由) 流杉老人ホーム 14:10~15:00	11:40~12:40 呉羽ハイッ 浮田家 15:10~15:40
	魚津(B)	9:30~10:00 魚津果樹分場 浮田家 13:40~14:30	11:20~11:50 高志学園 県庁 14:50~15:30	12:00~13:20 呉羽ハイッ 薬草園 16:10~16:40
	砺波(C)	9:30~10:10 砺波学園 県庁 13:00~13:40	10:50~11:20 食肉検査所 中央卸売市場 14:00~14:40	11:50~12:40 呉羽ハイッ 富山空港 15:00~15:45

7月31日、8月7日は親子バス教室とし、また8月14,21,28日は、小中学生に解放しコースを別に組みます。

富山(Aコース)の日 月日 6.19 7.17 9.18	富山(A)	9:30~10:05 白岩川ダム 太閤山住宅団地 13:35~14:05	10:35~11:15 流杉老人ホーム 県庁 14:50~15:30	11:55~13:00 呉羽ハイッ 図書館 15:50~16:20
	高岡(B)	9:20~9:50 二上青少年の家(新港経由) 県庁 13:00~13:40	10:40~11:20 木材試験場 浮田家 14:10~14:40	14:40~12:40 呉羽ハイッ 高志学園 15:10~15:50
	魚津(C)	9:45~10:25 富山空港 セーナー苑 13:30~14:10	10:40~11:25 食肉検査所 県庁 14:50~15:30	11:50~12:40 呉羽ハイッ 中央卸売市場 15:45~16:20
	砺波(D)	9:50~10:30 八尾園 県庁 13:00~13:40	11:10~11:25 武道館 公害センター 14:10~14:40	11:40~12:40 呉羽ハイッ 伏木港 15:00~15:30
富山(Bコース)の日 月日 6.26 7.24 9.25	富山(B)	9:40~10:10 二上青少年の家(新港経由) 高志学園 13:40~14:30	11:10~11:40 木材試験場 県庁 14:50~15:30	12:00~13:30 呉羽ハイッ 浮田家 15:50~16:20
	高岡(C)	9:50~10:25 富山空港 県庁 13:00~13:40	10:40~11:15 食肉検査所 セーナー苑 14:20~15:00	11:40~12:40 呉羽ハイッ 中央卸売市場 15:30~16:10
	魚津(D)	9:30~10:20 黒部青少年の家 身障者更生指導所 13:50~14:30	県庁 14:50~15:30	11:50~13:30 呉羽ハイッ 薬草園 16:10~16:40
	砺波(A)	9:30~10:10 和田川浄水場(太閤山経由) 県庁 13:00~13:40	10:50~11:30 図書館 流杉老人ホーム 14:10~15:00	11:40~12:40 呉羽ハイッ 浮田家 15:10~15:40

# ふるさと

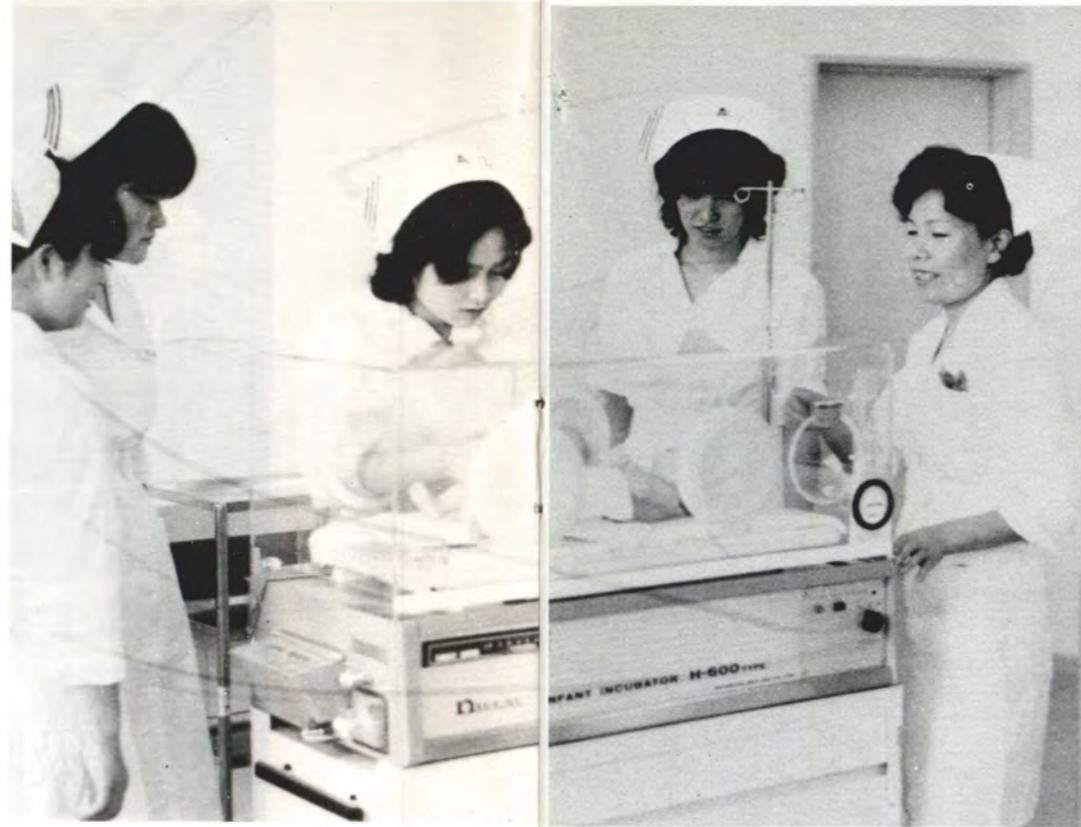
—空から拝見



朝日町の境、宮崎地区から城山を抜  
けると富山平野がひらける。  
富山平野の北の入口として古くから  
軍事・交通の要所であった。  
朝日町の中心、泊は天正十四年（一  
五八六）に前田氏が高島織部を宮崎城  
においた地で、のち城主水島兵庫らが  
宮崎の西南和倉において漁業を営んだ。  
当時九戸あり、旅宿を営んでいたの  
泊り町と呼んだものである。

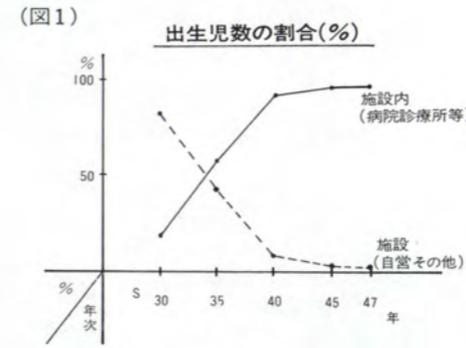
# 急がれる 助産婦の養成

一、助産婦養成の必要性  
かねてから念願していた医科大学が富山県に設置されることになりました。この教育病院で働く助産婦と看護婦の確保は、早急に具体化しなければならぬ問題のひとつです。  
助産婦は、近年、住宅事情、医療施設内での分娩が普及したことなどにより、自宅で分娩する人が少なくなり、本県での施設内分娩者は、分娩者総数の九八・七割を占めています。(図1)  
この分娩を取り扱う助産婦の就業場所別状況をみると、病院、診療所が年ごとに増加し、昭和四十八年末で二十四人で、就業者の四九・八割を占めていますが、病院などで働く人の充足率は六三・二割とまだまだ不足しています。(図2)

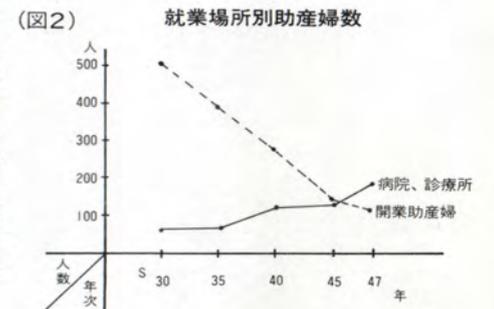


近代的な助産婦実習

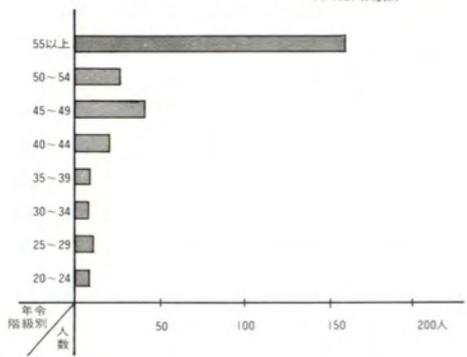
二、助産婦の現状  
昭和四十八年十二月で、本県の助産婦就業総数は、二八三人で、昭和四十年を二〇〇とすれば六八・六と年々減少してきています。  
また、就業者の年齢構成をみると、高齢化してきており、五〇歳以上の人が一八七人で六六・一割を占め、平均年齢も五二・四歳と高くなっています。助産婦の高齢化は本県のみならず、全国的な傾向でもあります。(図3)  
これらの状況から、本県の充足対策として、ことしの四月から県立総合衛生学院に、定員一五名の助産学科を新設することになりました。



三、県立総合衛生学院の紹介  
県立総合衛生学院は、富山市西長江二二〇番地の、県立中央病院敷地内に、昭和四十六年四月設立されましたが、いままでは別々に養成されていた保健婦と、看護婦の学院を廃止し統合して新校舎となったものです。  
ことしの四月からは、さらに助産学科が学生定員一五名で新設されることになりました。  
(1) 学院の目的  
保健婦助産婦看護婦法に基づき、保健婦、助産婦、看護婦の養成機関として、それぞれ必要な知識、技術を修得させることを目的に、県民の健康と福祉の増進に貢献することを使命として設置されています。



(図3) 就業助産婦の年齢階級別状況(富山県)  
(48.12.末現在)



(2) 施設の概要

県立中央病院の敷地内に、校舎と寄宿舎が同一建物となつて建てられ、四、九一〇平方メートルの面積で鉄筋コンクリート造りの四階建ての近代的設備を誇るものです。

なお、昭和四十九年度には看護婦科の四〇名定員増もあるので、教室、視聴覚室や図書室などが増築されることになっています。

(3) 養成課程

表(1)のとおり四つの課程があります。

(4) 在学中の必要経費

授業料は、学生一人につき一ヵ月五〇〇円ですが、教科書代は実費自己負担となります。  
寄宿舎を利用する学生には使用料は徴収しませんが、食費は一日五〇〇円

表1

学 科	入学定員	修業年限	入学資格	卒業後取得できる資格
看護学科	第一看護学科 人 80	年 3	高等学校を卒業した者	1.看護婦国家試験の受験資格
	第二看護学科 (夜間) 40	3	1.准看護婦として3年以上業務に従事した者 2.高等学校を卒業している准看護婦	2.保健婦助産婦看護教諭養成機関への入学資格
助産学科	15	1	看護婦養成所または学校を卒業した者	1.助産婦国家試験の受験資格 2.受胎調節実地指導員
保健学科	25	1	看護婦養成所または学校を卒業した者	1.保健婦国家試験の受験資格 2.養護教諭一級普通免許証 3.労働基準法による衛生管理者

(5) 修学資金貸与制度

修学資金を受けようとする学生は、それぞれの免許を取得してから、県内で看護職員として業務に従事しようとする看護学生で、知事が適当と認めたものには一人につき月六、〇〇〇円が貸与されます。  
以上本県の助産婦の現状と県立総合衛生学院を紹介してきましたが、なお、具体的な点については、次にお問合せ下さい。

富山県立総合衛生学院  
☎(七六四)四一六五二・四一六五三  
〒三〇〇 富山市西長江三〇〇番地  
富山県庁厚生部医務課  
☎(七六六)三一四二一代(内線四二五)  
〒三〇〇 富山市新総曲輪一番七号

# 二級程度の障害

傷病名等	障害の程度または病状	
目の障害	両眼の視力をあわせて0.05以上0.08以下（メガネをかけてはかる）	
耳の障害	両方の耳の聴力がそれぞれ80デシベル以上（耳もとで大声を出した場合にやっとわかる）	
平衡機能の障害	①手・足・体に異状がない場合に、目をつむって立てない ②手・足・体に異状がない場合に、目を開いて直線を歩行中10メートル以内に転ぶか、よろめく	
ものをかむ機能の障害	①流動食以外はとれない ②たべ物が口からこぼれるため、常に手などで補助する ③食事の時間が1日の大半を占める	
音声・言語の障害	音声または、言語が発することができず、意志の伝達に、身ぶり手ぶり等の補助を必要とする	
両手の指の障害	①両手のおや指およびひとさし指または中指のないもの ②両手のおや指およびひとさし指または中指に重い障害があり、対立して物がつかめない	
片手（腕）の障害	片手（腕）を前方にのばし、肩の高さまで挙げること、シリのところにあてること、肘をまげて顔にあてることできない	
片手の指の障害	①片手のすべての指のないもの ②片手のすべての指に重い障害があり、新聞紙をつまむ丸めた週間紙をにぎることができない	
片足の障害	①片足で立てない ②自力で立ち上がる、しゃがむ、階段の昇降、歩くことが困難	
両足の指の障害	両足のすべての指のないもの	
体の機能で歩くことができない障害	室内では杖なしで起立移動はできるが、室外では、これらの補助具が必要	
結核性の病気	肺結核・腎ぞう結核・カリエス	長期にわたり安静を必要とする病状が続いており、日常生活に著しい制限を受ける状態にあるとき
非結核性の病気	ぜんそく・気管支拡張症・肺気腫・肺線維症・塵肺症	
精神の病気	精神分裂病・そううつ病・非定型精神病・てんかん・器質精神病・精薄	
心ぞうの病気	動脈管開存症・僧帽弁閉鎖不全症・心筋硬塞・僧帽弁口狭窄症・冠状動脈硬化症・ファロー四徴症・大動脈弁閉鎖不全症	
腎ぞうの病気	慢性糸球体腎炎・慢性ネフローゼ・慢性盂腎炎・腎硬化症・萎縮腎	
肝ぞうの病気	肝硬変・伝染性肝炎・血清肝炎	
血液の病気	再生不良性貧血・白血病・紫斑病・血友病	



二級障害者福祉年金



障害福祉年金は重度の障害者（一級該当）に限って支給されていましたが、こんど、二級障害の方にも福祉年金が支給されることになりました。

◆今年の三月一日現在で二十歳以上の障害者が、つぎのいずれかの条件にあてはまるときに支給の対象となります。

①二十歳前に初診日（病気やケガで初めて医師の診察を受けた日）のある人。

②昭和三十六年三月三十一日以前に初診日のある人。

③昭和三十六年四月一日以後に初診日のある人である人。

ア、明治四十四年四月一日以前に生れた人。



イ、明治四十四年四月二日以後に生れた人で、病気やケガをする前に国民年金に加入し、提出年金を受け資格のない人（掛金を滞納している人は対象になりません）。

◆二級の障害とはおよそつぎの程度をいいます。（次ページの表参照）

◆この年金は、年額六万円となっております。三回にわけて郵便局から支払われます。

なお、老齢福祉年金と同じ所得による制度や、他の制度から公的年金を受けている場合の制限があります。

町村の国民年金課係で請求の手続をして下さい。「請求書」と「診断書」の用紙は窓口で備え付けてあります。

# 物価と家計簿

## 昭和48年 サラリーマン世帯の家計

県は、国から委託を受けて毎月、富山市・新湊市・福岡町の二市一町から一三二世帯を対象に家計調査を行なっています。

これは家計を通じてみなさんの生活の実態を正しく知って、物価対策などいろいろな政策をたてるための基礎資料にしようとするものです。

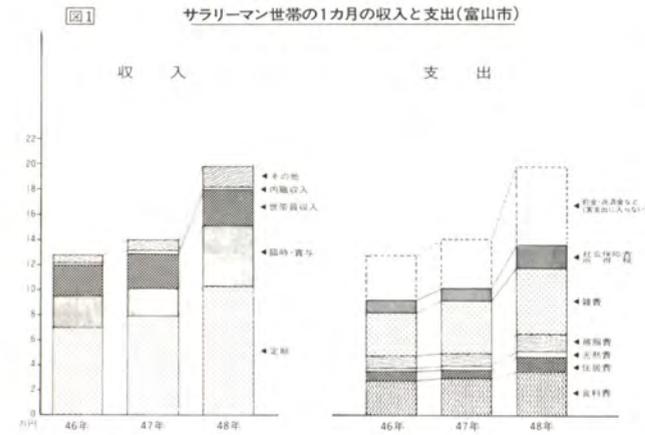
みなさんの協力によって昭和四十八年一年間の家計調査の結果がこのほどまとまりましたので富山市のサラリーマン世帯(世帯主平均年齢四二・六才・世帯人員三・八八人)の家計収支についてのあらましを御紹介しましょう。

### ●世帯主の実収入(税込)は年間三三万七千円で大幅な伸び

ここ数年間わが国の経済成長を背景に家計収入も一割前後のペースで増加が続いてきましたが、昭和四十八年はさらに飛躍的に増加しました。

富山市のサラリーマン世帯の年間実収入(税込)は三三万七千円・一カ月平均十九万七千円となり前年にくらべて四一・三割(全国一九・七割)の大幅な増加になりました。

さらに世帯の収入の大部分は家計を支えている世帯主の月給袋の



中身に依存しているわけですが、このうち定期収入は一カ月平均十九万二千円で前年にくらべ二九・八割増(全国一六・四割増)となり賞与などの臨時収入が四万九千円で前年にくらべ九九・三割増(全国二五・五割増)となつて定期収入の伸びを上回り実収入の大幅増加に賞与などがかなり影響しています。(図一)

### ●実収入の伸びの半分は物価上昇で帳消し

世帯の実収入は、このように名目ではかなり大きく伸びましたが昭和四十八年は物価の高騰が社会問題としていろいろ騒がれた年でもあり、せわさくの収入増加も物価にかなり食われてしまったと考えられます。

物価の上がり下がり示めす「消費者物価指数」で昭和四十八年の富山市の物価の上昇率をみると前年にくらべて一〇・九割も上がっています。過去数年間は四・九割からせいぜい七・六割ぐらいたたから昭和四十八年は非常に物価が高かったわけですね。

したがって実収入の四一・三割の伸びも半分近くが物価に食われ実質的には二七・四割の伸びといふかんじになります。

### ●生活費(消費支出)は年間一四〇万円

昭和四十八年のみなさんの家計の生活費(消費支出)は年間一四〇万円・一カ月平均では、十一万七千円となり、前年にくらべて二九・二割(全国一七・八割増)の増加となります。このように消費支出はふえましたが、このふえた分だけ暮らしがよくなったというわけにはいきません。物価が上がることで物価の値上がり分を差し引いた実質でみますと一六・五割の伸びとなりました。(図二)

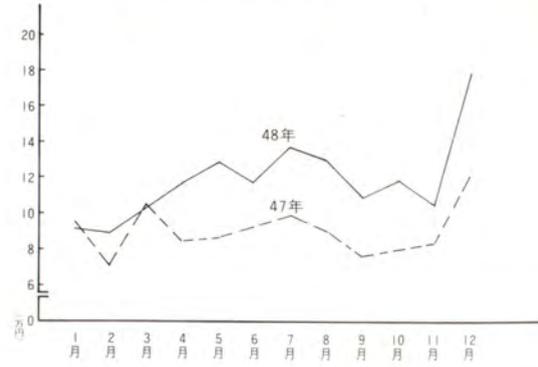
### ●加工食品及び自動車等関係費が増加鮮魚介伸びやむ

次に、生活費のなかみを見てみましょう。

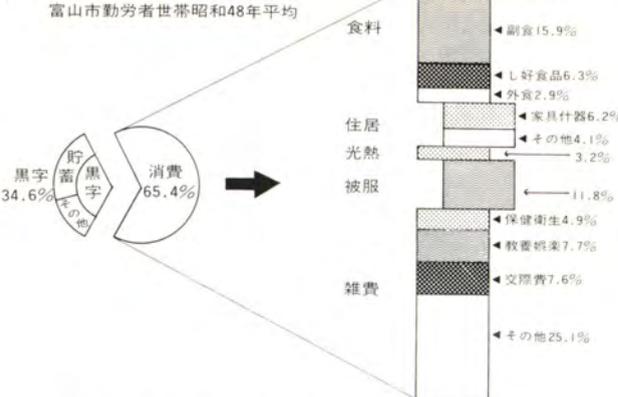
食料費は、一カ月あたり三万四千円で前年にくらべ一八・二割増となり過去五年間で最高の伸びでしたが、物価の値上がり分を差し引いてみると七・六割の上昇にとどまり殆ど物価に食われた結果になっています。

なかでも物価上昇の発端は、昭和四十八年はじめの豆腐・油揚げなどの加工食品だったわけですが、その加工食品が三二・八割増、外食が三一・七割増と前年にくらべ

●生活費の月々のうごき



●生活費の内容



それぞれ三〇割以上の伸びを示し値上がり分を差し引いても二〇割をこす上昇となり消費量ともに伸びました。

一方、生鮮魚介は公害問題も手伝って実質二・八割と低い伸びにとどまりました。

住居費は、家具什器が電気冷蔵庫・電子ジャーなどを中心に大幅に増加したのが主因で前年にくらべ九四・九割(実質七四・八割増)と大きく増加しました。

光熱費は、前年にくらべ他の光熱(灯油・プロパンガス含む)が五三・〇割の増加となり、値上がり分を差し引いた実質では四九・〇割と高い伸びになりました。昭和四十八年秋以来、石油価格の急上昇が問題になりましたが、消費量増加に伴う伸びも影響しているようです。

被服費は、前年にくらべて二七・三割の伸びでしたが被服価格の上昇が大きかったので実質的にはわずかに二・七割と小幅な伸びにとどまりました。

雑費は、文化的支出といわれ、なかでも自家用車の増加がいちじるしい自動車等関係費は六二・二割増、教養娯楽四二・四割増と順調な伸びとなりました。

値上がり分を差し引いた実質では五一・四割及び三三・〇割の伸

びとなり毎年増加傾向をしめしています。

●ボーナス増加で黒字率は高まる

手取り収入のうち消費する割合(平均消費性向)は、年々低くなり反対に黒字の割合が年々増える傾向にあります。

富山市サラリーマン世帯の昭和四十八年の平均消費性向をみると六五・四割(全国七七・五割)になりました。平月の平均消費性向は毎年あまり変化がないのですがボーナス時期になると貯金が多くなり黒字の割合を高めているといえます。

黒字率をみますと三四・六割でありなかでも貯蓄の占める割合は二二・二割で市民の貯蓄性の高さが強く現われています。

以上のように、昭和四十八年の消費生活は大幅な収入増加に支えられて全般的に水準は向上したものの物価高騰の影響を強くうけ、公害・石油危機などの社会問題も考え合せて試練の年だったといえます。(図三)

富山市の品目別価格(3月)

品目	銘柄	単位	価格	2月からみたと上昇率(%)	品目	銘柄	単位	価格	2月からみたと上昇率(%)
食パン	普通品	1kg	258	0	みそ	並、袋入(1kg入)	1袋	248	0
即席ラーメン	即席中華めん袋入り	100g	50	△5.7	砂糖	上白	1kg	224	△2.6
あじ	まあじ(丸長さ約15cm以上)	100g	55	△48.6	レモン	1個約110g、「サンキスト」	1kg	334	△10.7
さば	丸(長さ約25cm~35cm)	100g	21	△16.0	バナナ		1kg	200	17.6
いか	するめいか	100g	100	17.6	ちり紙	白ちり3号、クレープ付	100枚	231	△2.5
牛	中	100g	248	1.2	せんたく用剤	合成洗剤、粒状箱入(△55g入)	1箱	588	0
豚	肉中	100g	123	2.5	ペニヤ板	ラワン材、普通合板、JAS2種1等(182cm×91cm×2.7%)	1枚	540	△7.7
ハム	プレスハム、上	100g	160	15.9	ワイシャツ	ボタン、ポリエステル混紡(混紡)	1枚	2,167	3.2
牛乳	加工乳(200cc入)月極め	1本	39	0	せんたく代	織、ワイシャツ(ボタン)	1枚	95	0
鶏卵	1個約60g	1kg	325	△5.0	灯油	白灯油、詰替売り、配達	18ℓ	428	0.5
キャベツ		1kg	110	△24.1	プロパンガス	家庭用、10kg、容器代除く	1本	1,300	0.9
ほうれん草		1kg	166	△64.6	自転車	レギュラーガソリン、現金売り	1ℓ	83	0
大根		1kg	78	△23.5	理髪料	大人調髪(洗髪を含む)	1回	1,150	0
大豆	黄大豆	100g	24	△20.0	パーマセット	コールド(セットを含む)	1回	2,500	0
しょう油	濃口、上びん詰(2ℓ入)「キッコーマン印」	1本	440	0	パンティーストッキング	ナイロン100%、プレーン、サイズM、15-20デニール	1足	200	0

注・生鮮食料品は上・中・下句の平均価格、その他の品目は中句の価格です。△印は、マイナスを示しています。

# みんなの 広場



## 「こんな事も 県政ではないでしようか」

「こんな事も、県政ではないでしようか」

仰ぎみる立山連峰

朝空に輝くところ

この歌詞で始まる歌は、言わずと知れた、富山県民の歌で、今を去る十六年前の昭和三十三年富山国体が開催されたとき、誕生した歌であることは、ご承知の方も多いと存じます。

私は、この歌を口にするよりも、時たま、耳にそのメロディを入れる機会が、あまりにも少ない、いや少な過ぎると、感じてなりません。現に、自分の周囲の人たちに、その歌をたずねても、一節から全部知っている人は皆無といってもよく、作られた当時、華やかに歌唱指導が行われていたにしてはさびしいことです。その後、あまりにも後輩がついて行かなかったのか、指導が断たれたか、いづれにしても、県民の歌がなおざりにされているように思えてなりません。最近では、ほとんどの市町村にも、地方の特色を織りませた自分たちの町の歌を持つようになっています。国歌の普及程ではなくても、県民歌の存在がなお一層知られるよう、何とか、これを振興するために、二、三年に一度でもよいから、歌唱指導などの方法を取り入れて、永く県民の口に愛され残されて行きたいものだと願います。

歌が好きだから、とかいうことで、この問題を考えたではありません。純粹に、これも県政の一端にあやかるのではなからうかと私は思います。

富山県砺波市表町三ノ三七番地

根尾 朋子

辻本俊夫 作詩  
牧野良二 作曲

## 富山県民の歌

- 一、仰ぎ見る 立山連峰  
朝空に 輝くところ  
躍進の 理想かざして  
高らかに 生産の歌  
声そろえ 声そろえ  
共にうたわん 共にうたわん  
ああ われら われら富山 富山県民
- 二、かもめ飛ぶ 有磯の海に  
新潮の 花咲くところ  
平和呼ぶ 祈をこめて  
新しき 世紀の文化  
相むつみ 相むつみ  
共に築かん 共に築かん  
ああ われら われら富山 富山県民
- 三、豊かなる みのりの山野  
川清く 流るるところ  
すこやかに 大地をふみて  
火と燃ゆる 希望を胸に  
手をとって 手をとって  
共に進まん 共に進まん  
ああ われら われら富山 富山県民

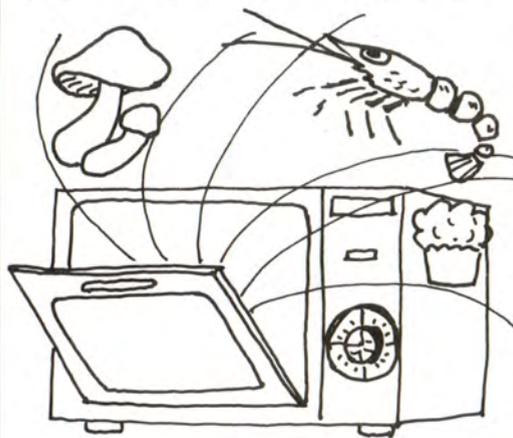


## 電子レンジを 買いたいのですが

電子レンジとは、一口にいうと電波を利用した調理器です。超短波が食品の中に入りますと、まさつ運動が起こり、非常に高い熱を出します。この熱が食品の水分に伝わって加熱調理されるわけです。

電波の性質には

- ①金属に反射して電波は通さない。
- ②金属以外の紙、ガラス、陶器、プラスチック類は透過して何の変化も起こらない。
- ③食品に吸収して熱に変わる。があります。従ってレンジに使用する容器は、金属以外なら何でもよいので



すが、中に入れる食品の温度によって割れるものがあるので、耐熱ガラス（バイロセラムやバイレックスなど）とか、模様のない陶磁器が最適です。（色や模様のついたものは、熱によって重金属が溶出することがあります）

加熱原理については  
従来の下から燃す場合、電気やガスオーブンのように閉じ込めて熱を加えるもの、また電子レンジのように、食品の内部で熱を生じるものがあります。

調理上からレンジの働きをみると

- ①生の材料を加熱、調理する。
- ②冷えた料理をできたての温かさや味に戻す。
- ③冷凍食品の味、品質や鮮度を損わず解凍する。

となりません。万能調理器とは違い、レンジに不向きなものは、  
①化学変化を起こすもの、例えば、たこ、筍、栗などのように酸ができるもの。

- ②煮もの、煮豆、大量のごはん、マカロニ、スパゲティなどのゆで玉子、目玉焼、いためものなど。
- ③アルミホイル入りのインスタント食品

電気代については

家庭用六〇〇ワットで一分間二〇銭、一日一時間使用で一か月四〇〇〇円と計算されていますが、電力の値上げがきまれば三〇前後の上昇が考えられます。

価格はどの位か

家庭用六〇〇ワットのもので一〇万円前後です。

一時心配された電波もれはなくなりましたが、諸物価高騰のときです。我が家にとって本当に必要なものかどうかが、便利さに、宣伝について乗せられがちですが、よく検討してみ、ジュースやミキサーのように余り使用度が

ないということの二の舞にならないよう、な慎重な購入態度を持ちたいものです。また、購入後はよくレンジの持つ性質を知って、上手に使いこなすことが大切です。

### 加熱原理の違い

鍋 フライパン	電気・ガス オープン	電子レンジ
鉄板の底から伝わる伝導熱を利用する。	オープン内部のふん囲気温度を高め、その放射熱を利用する。	マイクロウェーブを利用し、瞬時にムタなく吸収せしめ、熱エネルギーに転換させる。
食品は外部から内部へ徐々に加熱される。	食品は外部から内部へ徐々に加熱される。	食品は外部も内部も同時に急速加熱される。
熱損失が大きい。機器並びに周囲が熱くなる。	予熱時間がかかる。機器並びに周囲が熱くなる。	スイッチを入れた瞬間から秒速調理。機器並びに周囲は全然熱くならない。

# トピックス

## ● 県政のうごき

3月1日～3月28日

### 3月1日●高校志願1.22倍

県立高校の49年度入学志願者は、定員11,185人に対し、13,680人と競争率1.22倍になった。

### 3月4日●水銀汚染の補償解決

富山県産地魚商組合連合会など水産関係4団体と日本ソーダ高岡工場など水銀使用6社との水銀汚染にもなう補償交渉は、県のあっせんして話しあいがつき、県議場大会議室で覚書に調印した。

### 3月5日●副知事選任で正式表明

県議会本会議で中田知事は、副知事の選任で「今会期末に議会の同意を得たい」と正式態度を表明した。

### 3月8日●福祉、農業問題で質疑

県議会一般質問に答えて中田知事は、ひとりぐらし老人に給食配達の検討、乳幼児、老人医療費の公費負担対象年齢の改善、農協が営利を目的とした活動をしないう行政指導を行なうなどの考えを明らかにした。



県議会での質疑

### 3月12日●技術短大学長に西田氏

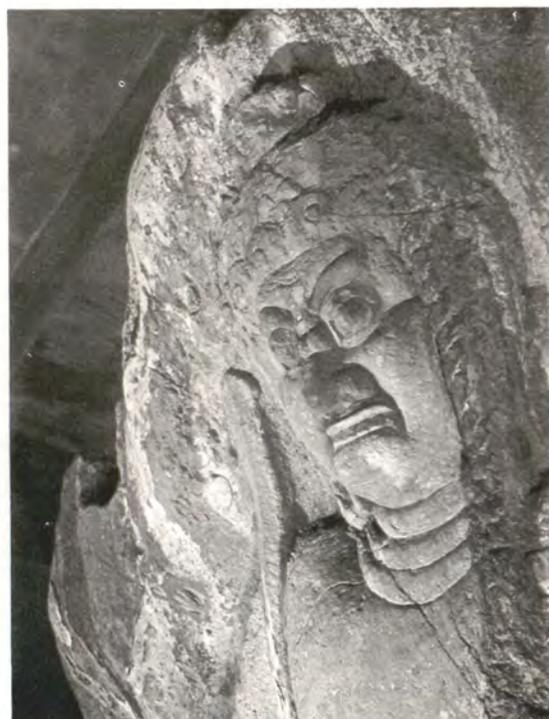
県立技術短期大学の2代目学長に、上市出身の東京理科大学教授、西田正孝氏(67)が選任された。

### 3月20日●青年の船広報展

第3回青年の船団員の報告と第4回青年の船のPRを兼ねた広報展は富山市、高岡市、魚津市の3会場でひらかれた。

### 3月22日●重文に日石寺磨崖仏

文化財保護審議会は、上市町大岩山日石寺の磨崖仏、不動明王など5体の重要文化財指定を奥野文相に答申した。



大岩山日岩寺の磨崖仏

### 3月25日●予算など91案件可決

2月定例富山県議会は、提出されていた95案件のうち、昭和49年度一般会計予算、県民生活安定緊急対策条例制定、物価特別委員会設置など91案件を可決、26日間にわたる会期をとじた。

また副知事に栗林隆一氏を選任することに同意。私約交代による議長、副議長交代では議長に中橋甚一氏(自民・富山)、副議長に伏脇松太郎氏(自民・氷見)を選んだ。

### 3月27日●白木、水無地区を決定

県自然環境保全審議会は、白木、水無県立自然公園の指定を正式に決めた。



▲第4回「青年の船」広報展ひらく

### 3月27日●保護世帯にインフレ手当

県は独自で、インフレの影響をもろに受けている生活困窮者2,960人、6,268世帯に2人以上の保護世帯に2,000円、1人世帯に1,000円、あわせて1,026万円のインフレ手当の支給を決めた。

### 3月28日●立山マイカー乗り入れ禁止

環境庁は「国立公園内における自動車利用適正化要綱」をまとめ、自然破壊の著しい、立山など6カ所をモデル地区に指定、ことしのゴールデンウィーク以降マイカー乗り入れを禁止した。

### 3月29日●五箇山、国民休養地に

環境庁は、48年度の国民休養地整備箇所として五箇山など5カ所を決定した。



▲高校入試合格発表に見入る生徒父兄



第3日曜は **家庭の日** ●今月のテーマ

## 〈みんなで美しい花を咲かせよう〉

### テレビ「みんなの県政」あんない

4月からおなじみのテレビ「みんなの県政」は、県民参加の番組として、装い新たにして、次の時間帯に放送しています。

●北日本放送

毎週日曜日、午前9時から30分間  
小学生や同好会のコーラスを紹介しながら  
県の施策をわかりやすく解説します。

●富山テレビ

毎週月曜日から土曜日までの毎日、午後4時45分から5分間  
物価情報、お知らせ、県政一口メモ、歳時記などの情報番組です。

このほか新聞「みんなの県政」を毎月最終土曜日北日本、富山、読売、北陸中日の各新聞に載せています。

ご意見ご希望を県民課広報係へどしどしお寄せください。

☎ (0764) 31-4111 (内線 369)



富山県県民課 〒930 富山市新総曲輪1-7 ☎(0764)31-4111  
高岡地方県民相談室 〒933 高岡市本丸町12-25 ☎(0766)22-5101  
魚津地方県民相談室 〒937 魚津市新宿10-7 ☎(0765)24-5311  
砺波地方県民相談室 〒939-13 砺波市幸町1-7 ☎(07633)2-5151